

2016年4月1日

報道関係 各位

コカ・コーライーストジャパン株式会社

TVなどで
おなじみの

コカ・コーライーストジャパン株式会社 2016年度グループ合同入社式を実施

かきたたつや
食品問題のプロフェッショナル 垣田達哉氏が新入社員に講演

コカ・コーライーストジャパン株式会社(本社:東京都港区赤坂、代表取締役社長:カリン・ドラガン)は、2016年度グループ合同入社式を開催し、あらたに106名の新しい仲間が加わりました。

今回、初の試みとして、食の安全や、食育、食品表示問題に関する第一人者として、メディアや講演会を通して情報を発信しておられる垣田達哉氏より、食品メーカーの従業員としての心構えについて講演頂きました。

食品の安全性に関する問題が後を絶たない昨今、清涼飲料を製造・販売する企業でこれから働く新入社員が高品質で安全な製品をお客様にお届けすることの重要性と、その社会的責任を、この入社式を通して自覚し、今後1日も忘れることなく、それぞれの職場で責務を果たしてまいります。

記

■場 所 : 帝国ホテル東京 桜の間(4階)

■日 時 : 2016年4月1日(金) 15:00~16:00



■社長挨拶<代表取締役社長 CEO カリン・ドラガン>

我が社はビジネスをさらに大きく、強力なものとするために、絶え間ない変革(イノベーション)と挑戦(チャレンジ)を続けています。ぜひ、変化をポジティブに受け止め、何事に対しても前向きに行動するとともに、「スピード」の重要性を常に意識して欲しいと思います。スピーディーな行動、スピーディーな反応、そしてスピーディーな意思決定は、我々のビジネス、とりわけ変化の速い清涼飲料業界においては、とても重要な要素ですので、覚えておいてください。皆さんが、私たちと共に長く、充実したキャリアを歩んでいくことを願い、全社員を代表して、皆さんを心より歓迎します。

■講演(消費者問題研究所代表 垣田 達哉氏)

これまで食品の安全を揺るがした大きな事件がいくつもありました。しかし食の安全は「個の自覚」が大切です。この程度なら大丈夫という思いこみや油断は禁物です。また他で起きていないから大丈夫ではなく、「自分が最初だという」気持ちを持ってください。皆さんは食品業界という社会に大きな責任を持った「社会人」、社会の一員になられませんが、決して一人ではなく、同僚や上司がいます。一人で抱え込まないで相談して下さい。皆さんの輝く未来を応援しています。と激励して頂きました。

【コカ・コーライーストジャパン株式会社の概要】

コカ・コーライーストジャパン株式会社(銘柄コード:東証 1 部 2580)は、コカ・コーラ社製品の製造・販売を担うコカ・コーラボトラーとして国内最大の年間売上高を誇ります。

「コカ・コーラ」「コカ・コーラ ゼロ」「ジョージア」「い・ろ・は・す」をはじめとする、無糖茶、ジュース、スポーツドリンク、エナジードリンク、その他の炭酸飲料など、50 種類以上のブランドのコカ・コーラ社製品をお客様にお届けしています。

コカ・コーライーストジャパンは、2013 年 7 月 1 日、関東・東海地域(1 都 12 県)のコカ・コーラボトラー4 社(コカ・コーラ セントラル ジャパン株式会社、三国コカ・コーラボトリング株式会社、東京コカ・コーラボトリング株式会社、利根コカ・コーラボトリング株式会社)の経営統合により誕生しました。

2016 年 1 月 1 日には仙台コカ・コーラボトリング株式会社を事業統合し、南東北地域(宮城県・福島県・山形県)を含む 1 都 15 県を販売エリアとするコカ・コーラボトラーとなりました。

詳細は、コカ・コーライーストジャパンの WEB サイトをご参照ください。

ホームページ: <http://www.ccej.co.jp>

公式 facebook: <https://www.facebook.com/cocacolaeastjapan/>